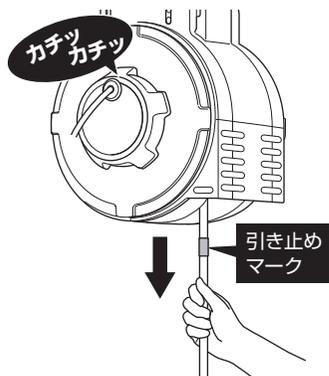


【使用方法】

①ホース及び電線の引き出し

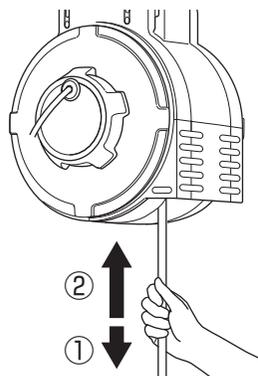
ホース及び電線を必要な分だけゆっくりと引き出してください。カチカチッと音のするところでストッパーが掛かります。



- !
- 黄色の引き止めマーク以上は引き出さない。
 - ホース及び電線を勢よく引き出すとリールの落下や破損の原因になります。
 - ホース及び電線を最後まで勢よく引き出すと、リールがロックし巻き取りができなくなります。
 - ホース及び電線のからまり等に注意してください。

②ホース及び電線の巻き取り

使用後はホース及び電線をストッパーの音がしないところまで少し引き出し、軽く手を添えて戻せば自動的に巻き取ります。



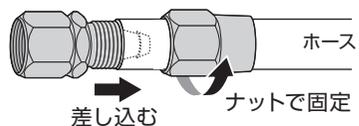
- ①ストッパーの音がしないところまで少し引き出す
- ②手を添えて戻すと巻き取る

- !
- 必ずホース及び電線を持って巻き取りの補助をすること。
 - ⊘手放し厳禁 はねて危険です。

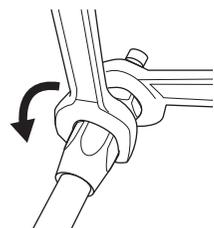


【一次側ホース 接続金具の取り付け方法】

袋ナットジョイント

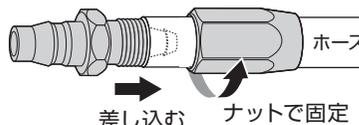


ナットをホースに通し、ホースニップルを根元までしっかり差し込み、ナットで固定してください。



スパナを2本使用して、ナットを根元までしっかり回して、固定します。

プラグカブラ



【温度センサーについて】

電線の溶解・焼損を防ぐ「温度センサー」を内蔵しています。

電線温度が80℃以上に上昇すると本体内のドラムにセットされた温度センサーが自動的に電源を遮断します。(自動復帰型)

温度センサーが作動した場合

- ①ご使用中の器具のスイッチをOFFにしてください。
- ②温度が60℃以下に下がれば、自動的に復帰します。
- ③本体プラグを抜き、電線を全長引き出すと、速やかに復帰します。

- !
- ご使用中の機器のプラグを抜いてください。電源遮断後、温度が下がると自動的に復帰しますので機器が急に動作し大変危険です。

【付属部品】

- 一次側ホース×1本 (内径φ6.5×1m)
- リール接続用袋ナットジョイント×1個
- ハンガー受け固定用ビス×4本
- スプリングワッシャー×4個
- エアースource接続用プラグカブラ×1個
- 六角ナット×4個
- 本体首振り固定用ビス×2個

【仕様】

型式	リール1						リール2						質量 (kg)	
	電線仕様		コンセント仕様		電源温度センサー	電源パイロットランプ	ホース仕様				取付金具			
	長さ (m)	種別・太さ (mm)・心数 (C)	定格	形状×個数			長さ (m)	内径 (mm)	外径 (mm)	常用圧力 (MPa) (kgf/cm ²)	材質	一次側 (ホース)		二次側
CBU-082QA8W	8	ソフトケーブルVCT 2.0×2	2P・15A・125V	⓪×4	●	●	8	6.5	10	1.5 (15)	編糸補強1Bフレッド入ポリウレタン	1/4プラグカブラ付<HC-2P>	1/4ワンタッチロータリーナットカブラ付<HC-2RO>	8.2
CBU-082QKA8W	1	ソフトケーブルVCT 2.0×3	2P・15A・125V 接地付	⓪×4	●	●	8	6.5	10	1.5 (15)	編糸補強1Bフレッド入ポリウレタン	1/4プラグカブラ付<HC-2P>	1/4ワンタッチロータリーナットカブラ付<HC-2RO>	8.6

※<>内はエラーパーツ部品型式です。※仕様は品質向上のため、予告なしに変更する場合があります。

製品に異常が感じられる場合はお買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。

発売元 **株式会社ハタヤリミテッド** 製造元 **株式会社畑屋製作所**

顧客サービスデスク 0120-686-888 (通話料無料)

ホームページ <http://www.hataya.jp>

HATAYA

自動巻ダブルリール
2WAYMAC

保管用

C021②

CBU-082QA8W型 CBU-082QKA8W型

取扱説明書

この度は、自動巻ダブルリール2ウェイマックをお買い上げいただき誠にありがとうございました。本製品のご使用には必ず本説明書をお読みいただき正しくお使いください。



安全にご使用いただくため、1年に1回定期的なメーカー点検(有償)をお薦めします。

エアースource用
+
電気用
(100V)

【安全上のご注意】

重要

本説明書は製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを以下の通り表示しております。表示の内容をよくご理解してから本文をお読みください。

警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

この記号は、禁止行為であることを示しています。

この記号は、行為を強制したり指示する内容を示しています。

警告

共通

- 本製品は屋内用です。屋外や高温多湿の場所では使用しない。故障の原因になります。
- 火気・熱源・可燃物の近くで使用しない。けが・事故の原因になります。
- ハンガーと本体が確実にボルト締めしてあるか確認すること。落下・けがの原因になります。
- 分解・改造しない。(本体にはゼンマイが内蔵されているので大変危険です。) けが・故障・事故の原因になります。
- 周囲温度は-10℃~40℃の範囲で使用すること。故障の原因になります。

エア用

- 食品用途やエア以外の流体用には使用しない。けが・事故の原因になります。
 - ホースの切断・加工・修理を絶対にしない。けが・事故の原因になります。
 - 圧送専用です。負圧用途には使用しない。故障の原因になります。
 - カブラ接続部・ホースの状態を定期的に点検し、異常があれば交換・修理すること。けが・エア漏れの原因になります。
 - 常用圧力を超えて使用しない。故障の原因になります。
- 常用圧力:
 周囲温度20℃時 **1.5MPa(15kgf/cm²)**以下
 周囲温度50℃時 **0.6MPa(6kgf/cm²)**以下

電気用

- 定格を超えて使用しない。火災・感電の原因になります。
- 電線を巻いたまま使う場合 **8A**まで
電線を引き止めマーク(黄色テープ)まで引き出した場合 **15A**まで
機器組み込み等、通気性の悪い環境では上記定格が著しく減少します。
- 粉塵・砂埃・切削屑・溶接火花等がかかる所及び可燃物の近くで使用しない。故障・引火の原因になります。
- 火気・熱源・可燃物の近くで使用しない。故障の原因になります。
- 電線の被覆にキズがついたまま使わない。火災・感電の原因になります。

注意

共通

- 巻き取り時はホース及び電線を必ず持ち、収納の補助をすること。絶対に手放ししない。けがの原因になります。
- 落としたり、強い衝撃を与えない。故障の原因になります。
- ホース及び電線を無理に引っ張らない! 踏まない! 重量物をのせない! エア漏れ・火災・感電・断線の原因になります。
- ホースの横引き等ガイドローラーに無理な力を与えない。故障の原因になります。
- ホース及び電線は油脂・アルコール・溶剤・薬品等に触れさせない。エア漏れ・感電・故障の原因になります。
- 巻き取り時はガイドローラー部に手を入れない。(指などが挟まれ大変危険です。) けが・故障の原因になります。
- ホース及び電線は黄色の引き止めマーク以上無理に引き出さない。エア漏れ・断線・故障の原因になります。
- 粉塵・砂埃・切削屑・溶接火花等がかかる所の近くで使用しない。故障の原因になります。

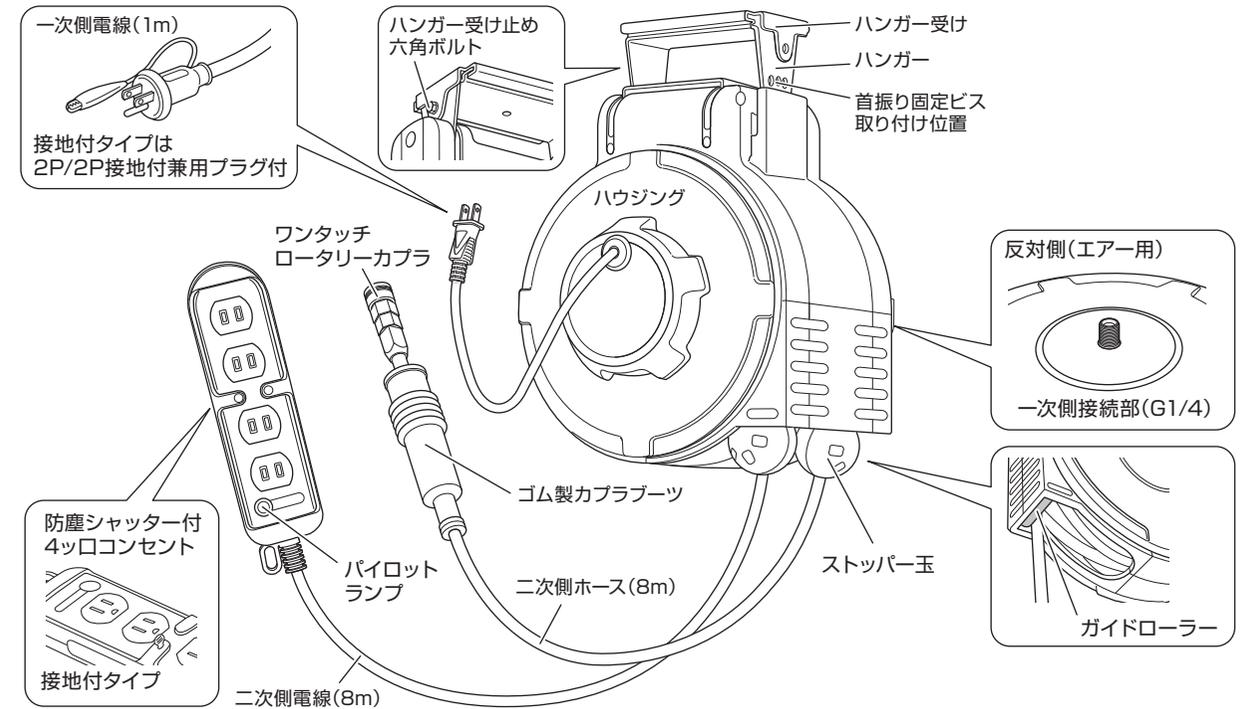
エア用

- ホースの破れ・膨れ・キズがついたまま使用しない。エア漏れの原因になります。
- 圧縮空気中に油分や水分が混入している場合があるので、使用用途には注意すること。
- ホースの許容曲げ半径は55mm以上で使用し、ホースを折り曲げたり、キズをつけたりしない。エア漏れの原因になります。
- カブラに接続する時は確実に差し込むこと。エア漏れ・けがの原因になります。
- 継手金具はリール・ホースの寸法に合ったものを選定すること。エア漏れ・ホース抜けの原因になります。
- 作業時以外は元栓を閉じて保管すること。エア漏れの原因になります。

電気用

- 通電状態が不安定になった場合、使用を速やかに中止して弊社にて点検・修理を受けてください。火災・感電の原因になります。
- 使用中放熱孔は絶対にふさがない。放熱が妨げられ、火災の原因になります。

【各部名称】



【取り付け方法】

1

ハンガー受けを天井または柱、壁面などの取り付けたい場所に合わせて取り付け下孔を加工し、付属のビスまたは市販の皿頭ネジなどで確実に固定してください。(ビス4本付属)

安全の為**40kg**を保持する取り付け強度が必要です。(取り付けの高さは地上より**3m以下**のこと。)

2

本体のハンガーをハンガー受けにスライドさせて納めます。

3

ハンガー受け側面の六角ボルトでハンガー止め孔に締め付けて固定します。

落下防止の為、六角ボルトは確実に締めてください。(スプリングワッシャを必ず付けること)また、定期的に点検を行い、六角ボルトが緩んでいたら締め直してください。

4

首振りを固定する時は、本体上部側面の首振り固定孔にビスを取り付けてください。(ビス2本付属)

5

ストッパー玉の位置調整はビス(2本)を緩めた上、必要な位置に移動させます。位置が決まったら、ビス(2本)を締め付け直してください。

ストッパー玉の位置調整は必ず内蔵のストッパーを掛けて行ってください。ホースが本体に巻き込まれ、作業に支障をきたします。

6

エア側は一次側ホースに付属の一次側用接続金具を組み付けて(裏面参照)、本製品一次側接続部とエア源にそれぞれ接続してください。電気側は一次側電線を電源に接続してください。パイロットランプが点灯すると電源はOKです。